

まーくんとはかせが解説!

どう使うの?札幌市のお金

市の1年間のお金の使い方をまとめた「平成24年度予算」が完成しました。
 厳しい経済状況が続く中、札幌市のお金はどう使われ、
 私たちの生活はどう変わっていくのでしょうか。
 まーくんとはかせと一緒に、その内容を見ていきましょう。

平成24年度
予算
 を紹介

山田さんご一家

この特集に関するお問い合わせは財政課☎211-2212へ

僕たちが解説します

はかせ

まーくん

今年の札幌は
 どうなるのかな?

24年度の一般会計予算は8,522億円。前年度比1.6%減

予算は1年間の収入と支出の見込みを表したものです。
 市の基本的な仕事をまとめた一般会計予算は、東日本大震災復興支援資金貸し付けが
 減ったことなどにより、前年度と比べて137億円減少しました。
 (東日本大震災復興支援資金貸し付けなどによる減少分を除いて比較すると、26億円の増となります)

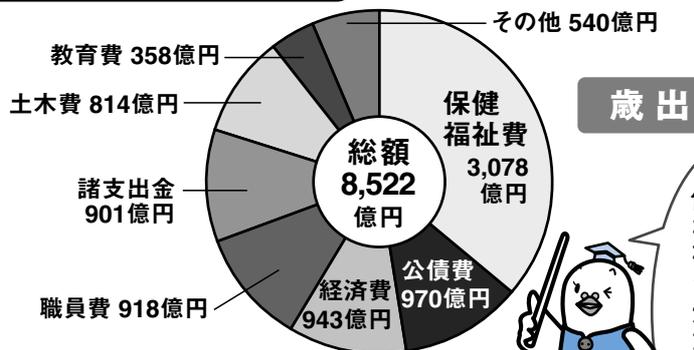
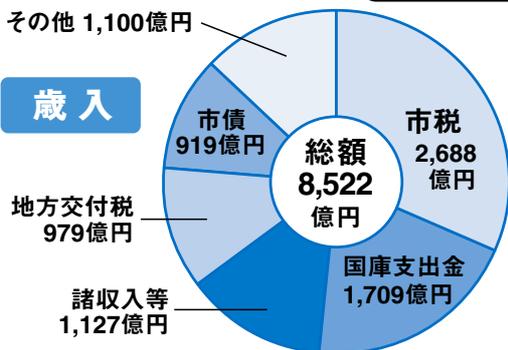


一般会計 8,522億円
 福祉や教育、除雪など市の
 基本的な事業の会計

特別会計 3,410億円
 国民健康保険、
 介護保険など、一般会計と
 区別が必要な会計

企業会計 2,496億円
 水道、地下鉄など
 料金収入で運営している
 事業の会計

一般会計予算の概要



福祉や医療などの
 保健福祉費にたくさん
 使われるんだね!

■市民1人当たりの市税の負担

139,754円/年

- 固定資産税 (53,366円)
- 都市計画税 (11,501円)
- 個人市民税 (46,987円)
- たばこ税 (7,599円)
- 法人市民税 (12,925円)
- その他 (7,376円)

■市民1人当たりのサービスに掛かる費用

443,075円/年

- 福祉・保険・医療など (171,725円)
- 産業振興・観光・農務など (49,503円)
- 道路・公園の整備など (47,854円)
- 学校教育・消防 (39,045円)
- 下水道・地下鉄などへの繰出金 (46,904円)
- その他 (88,044円)

中小企業への融資制度を より使いやすく

883億2,700万円



食・観光・環境・健康・福祉に関わる企業を支援する「札幌みらい資金」の利率を引き下げ、申請手続きも簡略化して、より使いやすくします。また、中小企業全般を対象とした「産業振興資金」に、利率の低い「短期サポート特別枠」を新設します。

経済・都市整備

札幌市は、頑張る企業を応援しながら、街の経済を元気にする新しい取り組みに力を入れていくよ！

札幌は景気があまり良くないと聞けど、企業が盛んに活動して、僕たち市民がばりばり働ける街になってほしいな！



新型低床車両を導入し路面電車のループ化を検討

デザイン性に優れ、乗り降りしやすい新型低床車両を導入（運行は平成25年春ごろ）。また、西4丁目とすすきのをつなぐ路線のループ化に向け、軌道の設計などを進めます。



4億9,500万円

札幌でのロケ撮影を積極的に誘致

「世界が最も映像を撮りたい都市・札幌」を目指し、映画などのロケ誘致を推進。多岐にわたる申請手続きを1カ所で行えるようにするほか、撮影費に対する助成も行います。



4,430万円

北海道の食の価値を高める研究を支援

東アジアの食産業の拠点都市を目指し、「北海道の食」の付加価値を高める研究を推進。厚別区のエレクトロニクスセンターを、食・バイオ関連の研究に対応できるように改修します。



1億7,950万円

新たな駐輪場を整備

自転車の迷惑駐輪を減らし、歩道を歩きやすく保つため、都心部と地下鉄駅周辺に駐輪場を整え、整理員を配置します。

- 都心部…約150台
- 北24条駅周辺…約1,000台
- 麻生駅周辺…約500台



4億9,357万円

駐輪場のイメージ(宮の沢駅)

まちづくり・文化

1,000万円

質の高い演劇の公演に助成

優れた演劇作品の公演事業に対して、会場の確保や広報に掛かる費用などを助成。市民や観光客が質の高い演劇を楽しめる機会を増やしていきます。

地域の活動拠点を整備



平成19年に改築された中の島まちづくりセンター・地区会館

白石まちづくりセンター・地区会館を改築するほか、老朽化した地区会館の全面改築や利便性を高めるための改修に係る設計などを行います。

2億6,480万円

カーリング場を建設



24年9月オープンだよ！

豊平区月寒に市民が気軽に利用できる通年型のカーリング場を開設します。オープン時には記念イベントを実施します。



私立保育所の整備を推進

18億3,247万円



私立の保育所に対して建築費などを補助。11カ所の保育所の新設と、すでにある保育所の増改築などを進めていきます。これに伴い、保育所の定員を1,000人増やします。



認可外保育施設の運営費を補助

6,726万円

保育士の数や施設の面積など、一定の基準を満たした認可外保育施設に対して、運営費を補助します。これにより、市内の保育環境をより充実させていきます。



預かり保育の運営を支援

2,448万円

預かり保育を実施する私立幼稚園に対し運営費を補助。共働きなどにより家庭で保育できない幼児が、幼稚園に入園しやすい環境を整えていきます。



中等教育学校を設置

1億3,200万円

市立開成高校を改編し、新たに中高一貫教育校として開校します。実験や体験学習を重視したカリキュラムにより、生徒の個性を尊重した学びの場をつくります(開校は平成27年度)。



子育て支援住宅を建設

12億7,302万円

小学生未満の子どものいる世帯を対象とした市営住宅を、東雁来に建設。駐車場やエレベーターなどを備え、比較的安い家賃で居住できる住まいを整えます(平成26年度から一部入居開始)。



環境

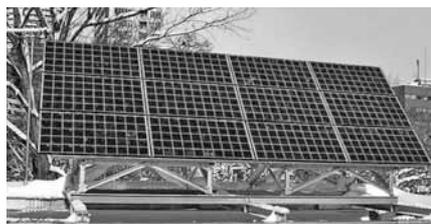
脱原発依存社会の推進

5,600万円

LED電球の使用を後押しするキャンペーンや、再生可能エネルギー導入に向けた調査など、原発に依存しない社会を目指した取り組みを行っていきます。

新エネルギー・省エネルギーの導入を支援

5億1,750万円



太陽光パネルやペレットストーブなど、環境に優しい機器を導入する個人や団体に費用の一部を補助し、地球温暖化対策を進めていきます。

円山動物園にアジア・アフリカゾーンを新設

7億8,960万円



レッサーパンダの空中歩行など、動物の行動が間近に見られる施設を建設します。アジアゾーンは25年1月、アフリカゾーンは27年6月にオープン予定。

市有建築物を耐震化

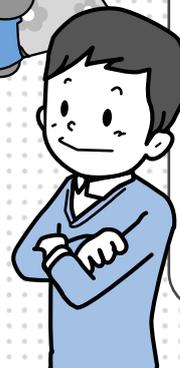
84億5,280万円



区役所や区民センターなど、災害が起きた際に市民の避難場所となる施設を補強し、耐震化する工事をを行います。また、子どもたちの安全を確保するため、学校の改築や耐震化も実施します。

安心・ぬくもり

災害に備えるとともに、高齢者や障がいのある方が札幌で安心して元気に暮らしていけるよう取り組みを進めていくんだ

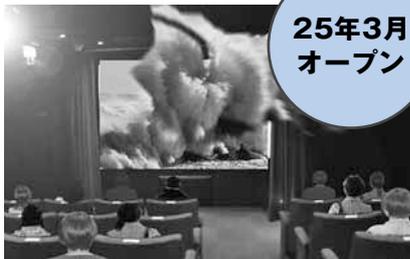


東日本大震災があつてから、災害への備えがとて重要なんだなつて思ったよ。これからは高齢者も増えてくるし、安心して暮らせるまちにしてほしいな

市民防災センターをリニューアル

9,800万円

東日本大震災などの教訓を生かし、津波映像や暴風体験のコーナーを新設。さらに、高層階での揺れを体感できるコーナーも加え、災害について幅広く学べる施設にリニューアルします。



25年3月オープン

特別養護老人ホームの新築に補助

5億2,800万円

介護を必要とする高齢者が安心して暮らせる環境をつくるため、施設を整備する事業者に建設費用の一部を補助。新たに3カ所の特別養護老人ホームを整備し、定員を240人増やします。



中央図書館に元気カフェを整備

2,750万円

障がいのある方が働き、コーヒーやパンなどの軽食を提供するカフェを中央図書館ロビーに新設。障がいに対する理解を深める場としても活用していきます。



24年12月ごろオープン

市役所1階の「元気カフェ」

(仮称)障がい者虐待防止センターを設置

574万円

障がいのある方への虐待を防ぐため、広く虐待の通報や相談を受け付けるほか、予防や早期発見に向けた啓発を行う窓口を新設します。
■場所:中央区大通西19 社会福祉総合センター内



24年10月に設置予定だよ!

市はこうした取り組みを進めながら、みんなが笑顔で安心して暮らせるまちをつくっていくよ
みんなで協力して一緒に元気な札幌をつくっていくよ!



子育て支援などの身近なものから、札幌全体の経済対策まで、市はたくさんの方の取り組みを行っていくんだね

「さっぽろのおサイフ」もご覧ください

市の財政状況を分かりやすく解説したパンフレットです。

配布場所 区役所、市役所2階 市政刊行物コーナー

※24年度版は、4月中旬から配布予定。



さらに詳しい予算の内容は、ホームページ www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo でご覧になれます。

NEWS
0165歳以上の方の
介護保険料が変更になります

保険料の新段階を設けるほか、金額の引き上げを実施

保険料変更のポイント

1 介護サービス費用の増加
による保険料の見直し

高齢化により今後3年間で介護サービス利用者が約1万人増え、費用の増加が見込まれていることから、保険料の引き上げを実施。

2 新たな保険料の
段階を設定

負担能力に応じたきめ細かい保険料を設定するため、前年所得が500万円以上の方を対象に「第8段階」を設け、「第3段階」には軽減措置を新設。

平成24年度～26年度の65歳以上の方の介護保険料

段階	対象者	年間保険料
第1段階	生活保護を受給している方、 中国残留邦人等の方々のための支援給付を受けている方、 老齢福祉年金受給者で、世帯全員が市町村民税非課税の方	27,937円
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金収入金額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	
新設 第3段階	軽減措置 世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金収入金額と合計所得金額の合計が80万円を超え120万円以下の方	36,318円
	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金収入金額と合計所得金額の合計が120万円を超える方	41,905円
第4段階	軽減措置 世帯の中に市町村民税課税者がいて、本人が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金収入金額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	50,286円
	世帯の中に市町村民税課税者がいて、本人が市町村民税非課税で、本人の前年の公的年金収入金額と合計所得金額の合計が80万円を超える方	55,873円
第5段階	軽減措置 本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が125万円未満の方	64,254円
	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が125万円以上200万円未満の方	69,842円
第6段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上350万円未満の方	83,810円
第7段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が350万円以上500万円未満の方	97,778円
新設 第8段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額が500万円以上の方	111,746円

※実際に納める保険料は10円未満を切り捨てた額です

※公的年金収入には遺族・障害年金などの非課税年金は含まれません

65歳以上の方が支払う介護保険料が本年度から変更になります。

市では3年ごとに保険料の見直しを実施。高齢化の進展に伴い、介護サービス費用の増加が見込まれるため、今回、保険料を引き上げます。

所得に応じたきめ細かい費用負担の観点から、「第3段階」には軽減措置を実施。また、前年の合計所得が500

47 万円以上の方を対象に「第8段階」を設置します。なお、保険料の変更の際に、基金の取り崩しなどを行い、金額の上昇をできるだけ抑えています。

65歳以上の方には、6月下旬までに本年度の介護保険料の通知を送付しますので、ご確認ください。

【詳細】介護保険課 ☎(211) 25

介護
サービスを
充実させます特別養護老人ホーム
などを新設

平成24年度からの3年間で特別養護老人ホームの定員720人分を新設するほか、介護老人保健施設も定員160人分を新たに整備します。

24時間対応の
訪問サービスを整備

介護が必要な高齢者の在宅生活を支えるため、訪問介護員と看護師が協力し、1日複数回、時間帯を問わずに訪問サービスを提供します。

後期高齢者医療制度の保険料率を変更します

加入者全員が支払う均等割額のほか、所得割率なども引き上げ

2年ごとに行われる保険料見直しに伴い、75歳以上の方が支払う後期高齢者医療制度の保険料率を変更します。今回の変更では、加入者が等しく支払う「均等割」や、

所得に応じて支払う「所得割」、75歳以上の方には、6月下旬ごろに保険料の通知を送付しますのでご確認ください。詳細は保険年金課☎(211)2944

4月から75歳以上の方の保険料率が変わります

保険料は均等割と所得割に基づき計算され、賦課限度額以上になることはありません。

	平成22・23年度	平成24・25年度
均等割 加入者が等しく負担する額	年額 44,192円	年額 47,709円
所得割 加入者の所得に応じた額	(前年所得*ー33万) ×10.28%	(前年所得*ー33万) × 10.61%
賦課限度額 1年間の保険料の上限額	50万円	55万円

1年間の保険料

= 均等割 **47,709円** + 所得割 (平成23年中の所得*ー33万) × **10.61%**

※年金や給与などの収入から必要経費を引いた額

保険料の軽減があります

世帯の所得が少ない場合、所得に応じて、均等割、所得割ともに上記の額より割り引かれ、負担が軽くなります。

■モデルケース

単身世帯(世帯主)で年金収入のみの場合



年金収入	均等割軽減	所得割軽減	平成24年度保険料	前年度比
80万円	9割引	なし	4,700円	300円増
153万円	8.5割引	なし	7,100円	500円増
168万円	8.5割引	5割引	15,100円	800円増
180万円	2割引	5割引	52,400円	3,200円増
211万円	なし	5割引	78,400円	4,400円増
250万円	なし	なし	150,600円	6,700円増

札幌版次世代住宅とは

断熱材をふんだんに用いた、市の基準を満たす高断熱の住宅です。建築主の申請により市が評価し、右表の等級を認定。認定住宅にはメタル製の性能表示ラベルを進呈します。



新築住宅の等級	1軒当たりの補助額
トップランナー	200万円
ハイレベル	50万円
スタンダード	
ベーシック	
ミニマム	—

室内の空気を逃さず省エネで快適!

少しの暖房で家全体が暖まる!



冬の浴室も温度差が少ない

トップランナーの場合、灯油代は通常住宅に比べ年間約17万円もお得!

■灯油使用量と費用(年間)

住宅の等級	灯油使用量	費用
通常住宅	2,000L	184,000円
トップランナー	180L	16,560円
ベーシック	950L	87,400円

※灯油使用量は特定条件での参考値
※灯油価格は92円/Lで計算

申込方法

4/18(水)から市役所7階住宅課、区役所、ホームページで配布する申請書を5/14(月)~25(金)に持参。抽選。申請額が予算額に満たない場合は、9/28(金)まで随時受け付けます。

高断熱で環境に優しい「札幌版次世代住宅」の建築費を補助

市の基準を満たす新築住宅に最大200万を補助します

市では高断熱・高気密の住宅を「札幌版次世代住宅」として認定し、新築戸建住宅には建築費の一部を補助します。補助額は、市が定めた基準により決定。50万円か、200万円の補助を行います。札幌は、冷暖房に全国平均の約3倍のエネルギーを消費。削減を目指します。土地を所有か賃借している、新築住宅の着工前の方が申請できます。興味を持たれた方は、ぜひご検討ください。詳細は住宅課☎(211)2807

日常生活を支える地区の拠点

おがわ なおと
小川 直人

民主党・市民連合



問 少子高齢化が進み、郊外住宅地で暮らす市民にとっては、買い物や通院などの日常生活を支える地区の拠点が必要であり、利便性が高く、暮らしやすいまちづくりが緊急の課題であると思いますが、どのように考えますか。

また、厚別副都心の機能を高めることは、本市全体の発展に寄与すると思いますが、どのように考えますか。

答 市民が安心して生活していくためには、身近な徒歩圏内で、日常生活やまちづくり活動に必要な機能が提供されることが重要であると考えます。厚別副都心についても、少子高齢化を踏まえた、時代にふさわしい拠点の在り方を検討していきたいと考えています。

女性が安心して暮らせるまちづくり

むらかみ
村上 ゆうこ

民主党・市民連合



問 女性が安心して暮らせるまちづくりのためには、DV(配偶者からの暴力)被害者への支援という枠を超えた、暴力をなくすための取り組みが必要です。特に性暴力への対策については、積極的に取り組むべきだと考えますが、いかがですか。

答 性暴力被害者への支援については、カウンセリングなどの相談に加え、病院や警察などの関係機関への付き添いを行うなど、被害者に寄り添った支援を検討し、一つ一つ着実に取り組んでいきたいと考えています。

今後の社会福祉政策

ふくだ こうたろう
福田 浩太郎

公明党



問 わが党は、ソーシャル・インクルージョンの理念に基づき、高齢者や障がい者、子育て中の保護者などを対象として、これまでの縦割りのサービスを越えた、行政、事業者、NPO団体、地域関係者、専門家などによる「フレキシブル支援センター」の設置を提唱しています。

現行の福祉制度のはざまにあって、本当に支援を求めている人々に、必要な支援が行き届く福祉社会を築くため、今後どのように取り組もうと考えていますか。

答 本当に支援を求めている人々に、支援が行き届く福祉社会を構築するためには、支援を必要とする人々を救う網の目をより一層細かくしていくことが必要です。

今後は、現在策定中の地域福祉社会計画に基づき、福祉行政の質を高めるだけでなく、市民による支え合いをより一層進めるために、行政と地域の連携体制を強化し、地域住民や関係団体が、自主性を持って支え合い活動に取り組めるように支援していきたいと考えています。

市議会の動き

2月14日に招集された第1回定例会の中から、2月20日、21日、22日の代表質問の主な内容、3月10日までに議決された議案などについてお知らせします。3月11日以降の内容は、5月号でお知らせします。なお、代表質問については、ホームページの録画中継でもご覧になれます。

雇用創出5万人

こすだ さとし
小須田 悟士

自民党・市民会議



問 市長のマニフェストである雇用創出5万人の内訳として、就業サポートセンター事業などによる就職紹介人数と企業誘致などによる雇用創出人数について、見込み数値を示してください。また、市長が強調する福祉、介護、保育分野の就職紹介人数と雇用創出人数の見込み数値を示してください。

答 就職支援で2万9,000人、特別養護老人ホームや保育所の新設など本市が取り組むさまざまな事業の効果として2万1,000人の雇用創出を見込んでいます。また、福祉、介護、保育分野については、就職支援によるものを除いて、2,300人程度の雇用創出を見込んでいます。

全国学力テスト

あべ ひであき
阿部 ひであき

自民党・市民会議



問 全国学力テストに全校参加をせず、子どもが自らの位置を知る権利や、位置を知ることによって伸びようとする権利を取り上げていることは、子どもの権利の侵害であると思いますが、いかがですか。

答 日常の小テストや定期テストなどにより、子どもの学力や学習状況を把握し、その評価を還元しながら指導に活用しています。子どもたちは、その時々において、自らの学習状況を確認し、次の学習に生かしています。

委員会の主な活動状況

(2/11～3/10)

総務委員会

家庭ごみ収集方法等に関するあり方検討委員会からの最終報告および第3次札幌市産業廃棄物処理指導計画について、環境局から説明を受け、質疑を行いました。

(2/13)

ごみ運搬用管路事業の現状と廃止協議について、環境局から説明を受け、質疑を行いました。(2/24)

「手稲プールの存続を求める陳情」の審査を行い、継続審査としました。市民評価を受けた施設に関する市民意向調査等の結果報告について環境局から、公立大学法人札幌市立大学の中期計画について市長政策室から説明を受け、質疑を行いました。(2/28)

財政市民委員会

白石区複合庁舎整備基本計画(案)について、市民まちづくり局から説明を受け、質疑を行いました。(2/24)

第一部・第二部予算特別委員会

副委員長の互選、理事制の設置、審査日程、発言方法について決定しました。(2/22)

平成24年度予算案などを審査しました。(2/29、3/2、3/6、3/8)

「公契約条例の早期制定を求める陳情」の審査を行いました。

(2/29、第一部予算特別委員会)

議案審査のための常任委員会

関係する各常任委員会において、それぞれ審査を行いました。

(2/14、2/24)

■ 編集 札幌市議会事務局
☎211-3164 FAX 218-5143
■ 市議会ホームページ
www.city.sapporo.jp/gikai

国旗・国歌、 除雪の夏場業務

きむら あきお
木村 彰男
みんなの党



問 上田市長はこれまで、思想・良心の自由を理由に、自らの国旗に対する敬礼拒否を正当化し、問題はないとの認識に立っていますが、この認識に変わりはないのですか。

答 国旗・国歌について、私の考え方に従来と変わったところはありません。

国旗への正対や国歌斉唱について、これを強制することにはならないというのが、私の基本的な考え方です。

問 除雪体制を維持するために加算した夏場業務の量と雪解けごろの業務の発注について、どのように考えているのか伺います。

答 今シーズンは、夏場の草刈り業務の量を拡大し、また、春先に行う凍結して隆起した歩道の補修などを追加したところ です。

今後このような検討を継続していきたいと考えています。



第1回定例会

【3月10日までに可決された議案など】

○平成23年度一般会計補正予算
主に次の内容で総額76億9,086万円を補正するものです。

- ①道路除雪費の追加
- ②市営住宅の修繕
- ③小中学校耐震補強事業費の追加
- ④小中学校施設改修等整備費の追加
(太陽光パネルの設置、トイレの改修)
- ⑤給食用大型備品購入費の追加
(蒸気回転釜、食器洗浄機などの更新)

このほか、「札幌市債権管理条例案」など合計31件の議案などが可決されました。

白石区の 姉妹孤立死事件

いとう りちこ
伊藤 理智子
日本共産党



問 痛ましい事件を二度と起こさないために、生活保護の窓口では、職員が要保護者の申請意思を確認し、申請書の速やかな交付を徹底するべきです。また、申請手続きのためにきめ細かい支援体制を整えるべきだと考えますが、いかがですか。

答 現在も、相談者の申請意思を確認した上で、申請書を交付しています。また、申請書類の作成に当たり、記入方法の説明など必要なサポートを行っています。

問 姉の2回目の相談時、臨時対応として災害用のパンを支給していますが、1缶約350キロカロリーしかありませんでした。

緊急時の食料の現物支給について、マニュアル化を行うべきだと考えますが、いかがですか。

答 人道的な見地からの緊急避難的な対応については、今後どうあるべきかを検討していきたいと考えています。

子どもへの支援、 児童会館の在り方

いしかわ さわこ
石川 佐和子
市民ネットワーク北海道



問 教職員が、より一層子ども一人一人に寄り添った教育を行うことができるように、特別支援教育支援員を増員するべきだと考えますが、いかがですか。

答 特別支援教育支援員は、学校や保護者からのニーズも強く、配置による効果も高いことから、第3次新まちづくり計画に市立小中学校全校への配置を盛り込んだところであり、今後も引き続き、拡充していきたいと考えています。

問 児童会館の在り方の検討は、子どもの参加のもと進めるべきであり、地域ボランティアの方々などの意見も盛り込むべきだと考えますが、いかがですか。

答 検討の基礎調査として、地域住民を対象としたワークショップや利用児童に対するアンケート調査を実施しました。

今後も、子どもたちの生の意見を聞いていきたいと考えています。

市政に参加しちゃおう！

「市政に参加したいけど、
何から始めたらいいかわからない…」
そんな皆さんの、市政への参加の入り口と
なるのが「まちびろ！」です。
興味のある分野を見つけたら、
どんどん参加してみましょう。



募集

地域の活動を盛り上げる 企画を考えよう



地域にある空き地や空き家、町内会館などを整備・改修して行う地域活動の企画を募集。選考されたグループに対し、活動場所の整備費用を補助します。

■想定される整備・改修 地域農園、コミュニティカフェ、子どもの遊び場、地域の健康づくり散歩道、朝市、常設フリーマーケット、地域のミニ図書館など。

補助条件 企画提案後、地域の了解を得て整備した場で3年以上活動を継続すること。

対象 市内に住所を有する方5人以上のグループ。

申込 4月2日(月)から市役所13階市民自治推進課、ホームページで配布する募集要項をご覧くださいの上、5月31日(木)まで。選考あり。

※説明会を開催。4月13日(金)午後6時～7時30分、21日(土)午前10時～11時30分＝エルプラザ(15分)。

申込方法など詳細は募集要項をご覧ください。

詳細 市民自治推進課 ☎211-2253

募集

札幌の観光ボランティア になろう



観光客に対し、観光施設やイベントの案内をしたり、写真撮影のお手伝いをしたりするボランティアを募集します。観光知識を学ぶ研修がありますので、経験がない方でも活動できます。

活動場所・時期 大通公園観光案内所(大通公園3丁目)＝4月～10月、北海道さっぽろ観光案内所(JR札幌駅西コンコース)＝通年、雪まつり観光案内所(大通公園6、9丁目)＝雪まつり開催期間中。

対象 18歳以上の方20人程度。

申込 はがき、ファクス、Eメール。住所、氏名、年齢、電話番号と応募動機(200字程度)を記入し、4月23日(月)(必着)まで。選考あり。

詳細 観光企画課(市役所内/15分) ☎211-2376、ファクス 218-5129、Eメール kanko@city.sapporo.jp

募集

札幌国際短編映画祭の ボランティアになろう

国内最大級の国際短編映画祭「SAPPOROショートフェスト」(9/12(水)～17(祝))の準備、運営などを行うボランティアを募集します。

■主な業務 資料作成、缶バッジ製作、チラシ配布、入場受け付けなど。海外のゲストへの対応などもあり。



申込 SAPPOROショートフェスト実行委員会(豊平区豊平1の12デジタル創造プラザ内)、市役所15階ものづくり産業課、ホームページで配布中の申込書を、5月31日(木)(必着)まで。

詳細 同実行委員会 ☎817-8924

募集

駅前通地下歩行空間と 広場の愛称を考えよう

駅前通地下歩行空間の愛称と、空間内にある北3条交差点広場、北大通交差点広場の愛称を募集します。空間全体の愛称と各広場の愛称を組み合わせ使用できることが条件。採用された方には、3万円相当の商品券を贈呈します。



応募方法 はがき、Eメール。愛称(空間全体、各広場)、愛称を命名した理由と住所、氏名、電話番号を記入し、4月27日(金)(必着)まで。選考あり。

詳細 駅前通まちづくり株式会社(〒060-0002中央区北2西3) ☎211-6406、Eメール chikahokoukukan@gmail.com

みんなの参加を待ってるよ！

